

事業の特徴

1. 先端技術を用いた製品開発



生成AIをはじめとする先進技術を駆使し、ロンドンやシリコンバレーに広がる優秀な人材とのネットワークを通じて、クライアントの重要な課題を解決する新製品を開発。起業家や企業とパートナーシップを組み、独創的アイデアで製品や技術を構築。

2. 幅広い業種に対応



金融機関・新興企業・ハイテク企業とともに、革新的な金融商品のテクノロジーを構築。長年にわたり、投資、クレジット、ペイメントなど様々な商品を開発。最近では、実用的な産業アプリケーションとして、拡張現実とバーチャル・リアリティ部門を立上。

3. 独自のフルスタックOS



ロンドンとシリコンバレーにまたがる300人以上のトップエンジニア、AI研究者、クオッツ、プロダクト、デザイン担当者のネットワークからテクノロジーを構築するというモデル。Palantir、Meta、JPMorgan、NASAなどの一流企業で働いた経験を持ち、Blackrockが買収したロボ・アドバイザーの構築にも携わったプロ。

マッチングニーズ

求める
都内企業像

Fintech、GenAI、VR/AR関連技術を活用したソリューションを以下のような業界で提供想定

- 金融サービス（与信、決済、資産管理）、建設、製造、医療など

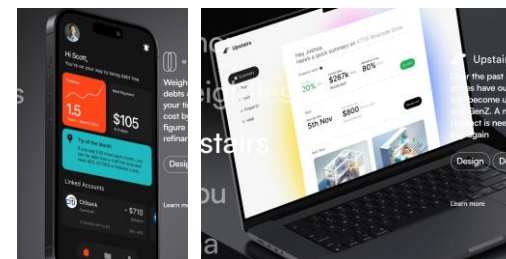
実現
したいこと

販路拡大・拠点設立

事業概要（サービス／製品）

・ フィンテック・アプリケーション：

Bosemanは、新しいアイデアと価値提案を創造し、まったく新しいフィンテック製品を構築してきた。コンセプトの創造、卓越したシンプルな製品設計、エンジニアリング、定量モデル、セキュリティが含まれる。分野としては、投資プラットフォーム、ペイメント、クレジット・アプリケーションなどを開発。オープンバンキングや生成AIのような新しい政策に関して、規制当局や中央銀行とも連携している。



・ 生成AI：

Bosemanは、企業がGenerative AIモデルを適用し、企業のデータを保護しながらカスタムトレーニングされたプライベートGenAIモデルを使用してGenAIアプリケーションを作成することで、業務効率と従業員効率を高める支援を行っている。また、企業が自社製品のためにGenAI機能の探求支援も実施。

・ バーチャル／拡張現実アプリケーション-建設産業への応用：

- 3D再構成-VRで3Dデモサイトを閲覧可能。
- 高度なアルゴリズムにより、iPhoneの動画を数分で変換できる。



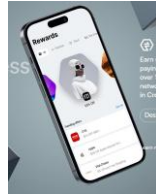
事例

実施概要

Fyncr
-クレジットカード支払いの一元管理とリワード獲得プログラム提供

詳細

- クレジットカードの請求書を一元管理し、選んだブランドのリワードを獲得できるサービス
- 米国では、平均して1人あたり4枚のクレジットカードを所有しており、Fyncrは4大カードネットワークで10億枚のカードにリーチし、ユーザーのクレジットカードの管理及び支払いの支援をしている



関連URL

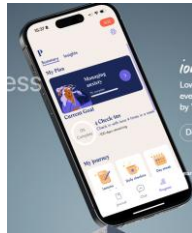
詳細 : <https://www.boseman.co/>

実施概要

IONA mind~メンタルヘルスケアアプリ
共同開発

詳細

- デジタルアシスタントを通じて、誰もが利用できる低コストのメンタルヘルスサポート
- サンフランシスコに拠点を置く同社と製品を共同開発
- コンビネーターとキャピタル・ワンの創業者であるナイジェル・モリスが出資
- サウジアラビア保健省、Aptar Healthと契約を結び、米国の大学が資金提供



関連URL

詳細 : <https://www.boseman.co/>

会社概要

■ 業種分類 : フィンテック・生成AI・先端技術サービス

HP : <https://www.boseman.co/>



■ 日本への進出体制

日本支社有無	無	日本語対応	可
日本での検討状況	アジアヘッドクォーター特区内にサービスと顧客開発消費者調査をするための拠点を設立予定		
その他	本国に日本語翻訳を行うスタッフがあり、オンデマンドで対応		

■ 会社概要

社名	Boseman		
会社HP	https://www.boseman.co/		
所在地	 イギリス/ロンドン		
設立年	2016	従業員数	21名
資本金	—	出資	NA (自己資金)
主な事業内容	アセットマネジメント、ペイメント、コンシューマーバンキング、クレジットの各分野におけるテクノロジーを活用し、カスタマイズされたフィンテック、ジェネレーティブAI、空間コンピューティング、その他の先進的サービスのアイデアを創出し、構築する。		
事業パートナー・主要顧客	アップル、メタなどクレジットカードとの連携サービスを提供する事業者		
海外展開状況	英国、米国、中南米		
資金調達実績	—		